

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日：2012年9月23日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部 文学科 フランス文学専攻
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	ヴェルサイユ大学 Université de Versailles Saint-Quentin-en-Yvelines
留学期間	2011年9月～2012年5月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文化学研究所
帰国年月日	2012年5月31日
明治大学卒業予定年	2013年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期：9 月上旬～1 月中旬 2 学期：1 月下旬～5 月中旬
学生数	約 19,000 人
創立年	1991年

留学費用項目	現地通貨 (euro)	円	備考
授業料	0 euro	円	
宿舍費	4,101 euros	円	
食費	2,700 euros	円	
図書費	100 euros	円	
学用品費	20 euros	円	
教養娯楽費	500 euros	円	
被服費	250 euros	円	
医療費	35 euros	円	
保険費	204 euros	16 万 3,870円	形態：フランスでは住宅保険と医療保険 日本では学校指定の東京海上日動の海外渡航保険
渡航旅費		18 万 5,000円	
雑費	700 euros	3 万円	フランスでは主に交通費・日本では軽量スーツケースの費用
その他	50 euros	円	文書郵便費
その他	150 euros	1 万円	荷物宅配費
その他		円	
合計	8,810 euros	38 万 8,870円	

### 渡航関連

**渡航経路：**往路：成田空港→香港国際空港→スキポール空港(アムステルダム)  
→シャルル・ド・ゴール空港(パリ)  
復路：シャルル・ド・ゴール空港→成田空港

渡航費用

チケットの種類	Fix Open
往路	_____
復路	_____
合計	185,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS と HIS の航空券検索サイト

### 滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

CROUS(公立・政府系団体)の学生用レジダンス

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋（同居人数 \_\_\_\_\_）

3) 住居を探した方法：

学校による紹介

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

手続きに使った書類や、領収書は保管しておくべきです。最初の契約に際し、前もって銀行で口座開設、保険加入等が住んでいる必要があります。3～2週間前に、寮管理人に電子メール等で入寮希望日を知らせましょう。

### 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：市中の一般医

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

学生生活支援窓口が Vauban 棟の 1 階ホールに設置されています。

私の場合は、幸いにも学外の日本人の方々に相談することができました。また、日本人ではありませんが、学友たちにも相談することができました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

ガイドブックや現地在住の日本人の方々や観光された方々のブログなどが情報収集に有効です。

観光地の周辺には、あらゆる種類の観光客をターゲットにした犯罪が発生しています。代表的なものとしては、スリ、商品の強行な売りつけなどがあります。パリでは、特に北部・北東部での治安が悪いようです。

時間帯・地域をよく考えて、行動することが重要です。また観光客を対象にした押し売りなどにあつた場合、片言の日本語に反応しない、観光客ではない旨を伝えるなどの対処がある程度効果があるようです。

<p><b>4) パソコン, 携帯電話, インターネット (接続について) 現地での利用はいかがでしたか。</b>  (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</p> <p>フランスのプロバイダーは、全体的に日本のプロバイダーと比べると、接続速度が遅いと感じます。また、集合住宅などではルーター電波の混線などが原因でつながりにくくなることもあると思います。</p> <p>CROUS Versailles の Vauban 寮に関しては、家賃の中に通信料が含まれているようです。管理人の方に頼むと ID とパスワードを交付してもらえますが、手続きに一週間程度かかります。ここでは滞在中1度だけ、点検のためと思われる回線の切断がありました。</p> <p>一方で、大学内でも Vauban 棟(日本式)1階にある学生生活課 la vie étudiante、図書館(日本式)1階の開放パソコン、Alembert 棟内の Wi-Fi(ウィフィと呼ばれています)を使ってインターネットに接続することができます。</p> <p>しかし、この Wi-Fi を使うための学生番号が必要で、これには本登録の手続きが必要ですが、これに大体2週間程度かかります。</p> <p>携帯電話は、プリペイド式のもので簡単に手に入れることができます。私は VISA の有効化手続きが終わった後に買い求めました。しかし、入国後早々に買ったという話を聞いたこともありますので、有効化された VISA がなくても買い求めることは可能なようです。それとは別に、Eurokeitai という契約するタイプの日本人用携帯電話会社があるようです。</p>
<p><b>5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?</b> (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</p> <p>私はまず、シティ・バンクの e-saving の口座を開設しました(無料)。そして、フランスの大学近くのソシエテ・ジェネラル銀行の支店にも、口座をつくりました。フランスに口座を開設するには、1通目の報告書でも書きましたが、メールで予約を取り、その際メールにパスポートの写真ページ、VISA ページ、大学の入学許可、CROUS の部屋割当証明を添付する必要があります。そして、決められた書式の手紙で送金先口座の登録をします。2-3日待つと、ネットバンキングでフランスの銀行口座に e-saving 口座からの組金ができるようにになります。手数料は一回、3500円です。当面のお金は現金で持っていました。</p>
<p><b>6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</b></p> <p>日本の物は大体手に入りますが、当然割高です。私を感じたこととしては、フランスには、あまりプラスチック製品がないということです。いかに、日本での生活で沢山のプラスチック製品を使っているか実感しました。また、フランスのノートやレポート用紙は細かい方眼のものが主流で、日本のような横罫線のものはかなり珍しいと感じました。</p>
<h2>進路について</h2>
<p><b>1) 進路</b></p> <p><input type="checkbox"/>就職    <input checked="" type="checkbox"/>進学    <input type="checkbox"/>未定    <input type="checkbox"/>その他:</p>
<p><b>2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など</b></p> <p>『高学歴ワーキング・プア』</p>
<p><b>3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)</b></p>
<p><b>4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。</b>  (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)</p>
<p><b>5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。</b></p> <p>明治大学 学研究科 フランス文学専攻</p>
<p><b>6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。</b></p> <p>進学時のフランス語の試験に関しては、語彙においても文法においても、基礎を固めることが最も重要で、同時に近道だと感じました。また、フランス文学史についても問われますが、やはり基本的なことが中心です。</p>
<p><b>7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。</b></p>

### 学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24(ECTS)単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Initiation à l'histoire de l'art	初級美術史
科目設置学部・研究科	L'institut d'études culturelles
履修期間	2011年9月-2012年1月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	大人数講義形式（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Madame SIMON Clélia
授業内容	西洋美術の歴史に関する授業です。
試験・課題など	留学生に関しては、期末レポートによる評価でした。
感想を自由記入	進むスピードが比較的速い授業のようです。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Introduction aux sciences du langage	言語学導入
科目設置学部・研究科	L'institut d'études culturelles
履修期間	2011年9月-2012年1月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	大人数講義と少人数制演習（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に60分と90分がそれぞれ1回
担当教授	Madame BERTOCCHI-JOLLIN Sophie Madame RAVONNEAUX Nathallie
授業内容	品詞や母音など基本的なフランス語のシステムについての授業です。
試験・課題など	頻繁に行われる小テストと、中間、期末2回の筆記試験で評価されます。
感想を自由記入	授業内での指示通りに課題をこなせば、試験はそこまで難しくはないのではないかと感じました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Grammaire en situation	実用的文法
科目設置学部・研究科	Institut des langues et des études internationales
履修期間	2011年9月-2012年4月
単位数	6ECTS
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	少人数制演習（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Mademoiselle NOBIO Anne
授業内容	基礎的な文法から学ぶことができる授業です。
試験・課題など	中間、期末の2回の筆記試験での評価です。
感想を自由記入	基本的なことから始まるので、難しくはないのですが、瞬発力が大事です。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Culture et société		社会と文化	
科目設置学部・研究科	Institut des langues et des études internationales		
履修期間	2012年1月-2012年4月		
単位数	3ECTS		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	集団講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Monsieur HUCTIN Jean-Michel		
授業内容	フランスの文化や社会に関して、文化人類学が専門の先生が教える授業です。		
試験・課題など	1回の筆記試験と口頭発表（任意）による評価です。		
感想を自由記入	積極的に発表すると、加点要因になるようです。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Initiation Vie Académie française		大学での勉強の進め方	
科目設置学部・研究科	Institut des langues et des études internationales		
履修期間	2011年9月-2012年1月		
単位数	3ECTS		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	集団講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Madame BERTAUX, Lucile		
授業内容	ノートをとるコツ、テキストの要約などに関する授業です。		
試験・課題など	中間、期末の2回の筆記試験と、少々の課題による評価です。		
感想を自由記入	フランス語を書く能力が必要になる授業です。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Grammaire et Théorie du langage		文法と言語学理論	
科目設置学部・研究科	L'institut d'études culturelles		
履修期間	2012年1月-2012年4月		
単位数	3ECTS		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	大人数講義と少人数制演習（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Madame RAVONNEAUX Nathallie		
授業内容	フランス語(の文法)を言語学的に分析する授業です。		
試験・課題など	ほぼ毎回の課題と、中間、期末2回の筆記試験による評価です。		
感想を自由記入	試験問題は、課題に関連したものが中心です。		

## 留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2011年 1月～3月	各種書類作成・Campus France アカウントを取得
4月～7月	Campus France 手続き・フランスの大学への仮登録・寮の部屋の割当願送付・各種書類作成・現地情報収集・大使館訪問予約・フランスの大学の入学許可受領 住居割当証明受領・留学保険加入
8月～9月	VISA 申請手続き・大使館訪問・航空券購入・出国・フランスへ入国・銀行口座開設・住宅保険加入・賃貸契約・大学への本登録・OFFI(移民局)へ書類発送・学生健康保険加入・前期授業開始
10月～12月	OFFI での VISA 有効化手続き・Allocation au logement (住宅補助)申請
2012年 1月～3月	前期授業修了・前期期末試験・後期授業開始
4月～7月	後期授業修了・後期期末試験・電気契約解除・学生保険解約・Allocation au logement 停止・銀行口座を閉じる・帰国